

人のことを大切にする心や優しい気持ちは同じ

レポート：福西暁里

★デンマーク到着

日本から出たことのなかった私は、デンマークに着き、様々な味の空気を味わえることができました。デンマーク語を話す人々、日本語は通じないこと、また見たことのないお金など着いたすぐは慣れないことばかりでとてもとても緊張をしました。

★朝の散歩

朝の散歩はさすがにすくすく、おいしい空気をたくさん吸うことができ、体全体でデンマークという国を感じることができました。日本にいるときはこんなにゆっくりした朝を過ごすことが少なく、家の周りも自然豊かなのにとってももったいない生活をしているのだと感じました。ロスキレの街を実際に散歩し、リサイクルのできるごみ箱や古いレンガの家、リンゴの木などデンマークの人々が物を大事にし、贅沢ではなく、自分の生活のスタイルを大事にしていることを目で見て学ぶことができました。

リンゴは日本のものよりも甘酸っぱく、デンマークの空気を吸いながらのリンゴは絶品でした。

★デンマーク研修に参加して

私はこのデンマーク研修に参加でき心からよかったと感じています。

この研修でいろんなことを勉強して吸収しなければ！と焦っていましたが、デンマークに行き、空気を感じたたくさんの人々と出会い、なにか自分の中でわかったような気になるという心地よさを感じました。

デンマークと日本は政策的なことは違いますが、人のことを大切にする心や優しい気持ちは同じだということがわかり、日本



＜学童クラブの子どもたちと＞

のよさも感じることができました。日本も人を大切に思える心を大事にするという気持ちを教育、福祉などにもう少し生かされればもっと一人ひとりがお互いのことを考えて、その人らしく過ごせるようになれるのかなと思います。

デンマークに行くとき世界は広いのだなと感じることができ、また、初めて出会ったかわいいおばあちゃんにほっぺを合わせてもらったり、手を握ってもらったり、たくさんのTakをいってもらったり、と本当に日本にいると体験できないことばかりで、毎日毎日感動することばかりでした。

日本に帰ってきて忙しい日々を過ごしていますが、ふとデンマークでの出来事を思い出します。思い出すと気持ちが穏やかになり焦らないで自分らしくぼちぼちやっついこうという気持ちになれます。デンマークと変わらず日本の子どもたちの笑顔はかわいく素晴らしいものです。いつまでも子どもたちの笑顔を守り、子どもたちが希望をもってその子らしく生きていけるように私に何が出来るかを考えていきたいと持っています。自分自身も希望と熱意をもって！かっこよく生きていけるようにしたいです。

私にとってデンマーク研修に参加できたことはとても素敵な思い出で、宝物です。ありがとうございました。